



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話聞いて、考えた事と思つた事があります。

私は、原子爆弾の力で町や家がなくなつてしまふとは、思つてもいませんでした。原子爆弾が、人をいっしょんで消してしまつたという事、それほどの力がある、とてもおそろしい物だと思つてました。本当に必要な物なのか、気になります。こんなに、おそろしい物を使う必要があるのか、私は正直、必要ないのではないかなと、思つてました。必要になる時なんてくるのか、きてほしくないし、くることあるとはいけないと思つてます。争いがなく、おだやかに暮らせる事が平和だと思つていたけど、助け合いがある事、一人一人が気持ちよく過ごせる事も大切な平和の一つかなと思つてました。

戦争は、もう二度とあつてはいけないことだと強く思つてます。

貴重な話を本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆とは、とても危険なことでした。東京には落ちなかったものの広島に原子爆弾が落ちて、広島県はほとんど壊滅してしまっていた。候補になった都市は、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都で、しかし、京都は人間にとっての文化財が多すぎて消された。それで原子爆弾を落とす所は広島に決定した。落とす原子爆弾はリトルボーイという原爆でこれが広島を壊滅させた原爆です。またリトルボーイは高さ9632m、重さ16kmから落とされました。またリトルボーイは「ラジオボタン」という物にぶらさがって落ちてきたといひます。原爆は600mから放たれ爆発した。表面7000と、中心は100万といたといひます。原爆は熱線、衝撃波、放射線の3つが出ます。衝撃波の速さは毎秒500mという速さである。また原爆は1kgのウランといひる物質があります。原爆は下痢、嘔吐(おうと)色体破壊などとひどい病気をおこります。広島市の人口は35万人でした。被爆者数24万人、死者14万人、よって死亡率は40%。5人に2人は死にます。このように原爆は大量の死者を出し、病気をおこす、これもいひます。



## 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分が生まれたのは東京ですが、もし東京に原爆がおきたら、自分は生まれていないと思います。全国に原爆がおきたら、日本人は今いない可能性があります。つまり、それほど原爆は危険なだと思ひます。原爆は死者を出したり、病気を起こすものです。こんなこと事は二度と出てほくないです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この間はきょうなお話をしてくださってありがとうございました。  
ました。

私は話を聞いていて一番印象に残ったことは「助けようとしてもひ  
ふがとれ助けられない」というところです。なぜかという、  
私かもし助けるがめだったら、その場に何人もの人がなくな  
っている中、ひしに生きようとしている人もなくなっていっていく  
のを見るとすごくつらいし、悲しいし、くやしいと私だったら思  
います。逆に私か助けを求めるがめだとしたら、ひしに  
せいっぱいの力を出し助けを求めると思います。

この話はすごくかゆいような話だけど、このことがあったか  
ら今の私たちがいると思います。なくなった人のためにも、私  
はこの命を大切にし次の世代にもこの話をしつづけたいと思  
います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いてわかった事は、原爆は一瞬のうちに人々を亡くし、広島がたれさかたままですごくいたいのに、「助けて」といってひしひしに生きようとした人がいたという事です。それでも死んでしまった人は、すごく強い人だと思いました。なぜかという、自分はいたいのに「助けて」といったからです。自分かもし同じ立場でいたらいたくて、そのまま動かないでいると思うから強いと思いました。考えた事は、原爆は確かにこわいけど人は人を傷つけてはいけない、全国のみんな一人一人が「平和」を望むのなら、原爆も戦争もいじめもおきないと思う。学んだ事は、たった1kgのゴルフボールみたいな物が広島がこわした事。日本は2発の原爆を投下され、1発目=広島、2発目=長崎でおこした事。太陽の熱さが6000°で原子爆弾は7000°という事です。原爆はこわいけど、「平和」を一人一人がいしきすれば「平和を築ける」と思う。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が原爆、平和について分かったことは、はいはい  
 あります。一発で町がほろびるそんな化学兵器は絶  
 対に使ってはならない。原爆、空爆、ミサイルなどは、  
 どんなことがあっても使えない。原爆落ちて、1日後の  
 広島市の風景は、自分の考えだけだとすごく悲しい  
 物だった。約70000の球体が真上にあつたら、気  
 色けりしてしまい、広島市原爆が落ちて、人々の命を  
 アメリカの軍は何だと思っていたのでせう。たとえ  
 命令で、歯むかうとしても、殺されてしまつても、何にも  
 していない日本人が、次々と命を落とし、兵隊さん助  
 けて、助けて、と言つてひふがずるむけるほどになつ  
 た日本人の人々を「ただ命令、命令」と言つて洗討  
 のか、それはちがうと思ひました。

日本は原爆を、まに戦争をやめた。もしもまだ  
 原爆が落としていなければ、まだ日本も、戦争  
 をして、今もなお無実の人々は次々と命を落  
 とし、日本も原爆を使って、他国の人々が原爆を落  
 とされて、川は、死人や、半分死んでいるような人々でい  
 はいになり、何とも思わぬ社会が、あつたと



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

思うと「原爆ドームがあると、戦争を思い出す」も  
 原爆ドームがなかったら、まだ戦争をする国が山  
 ほどあったかもしれません。原爆ドームがあつて他の  
 国々も、原爆はあんなに本国を壊す物、化学兵  
 器は使わない。という考えが他国で誕生した  
 のかもしれない。「平和を築く」というのは原爆  
 ドームが築き上げる今、戦争で、空などから  
 落とし、爆発するようになつた人々が命を落とし、  
 何もしていない人々が命を落とす。そんな化学兵  
 器は、絶対にだめだと思う。戦争はやはり  
 ダメだと思う。原爆体験者がいることで、原爆  
 について少しでも、みんなに伝えて、戦争は、絶  
 対にやめてはいけない、やり始めてもだめだから、永  
 遠にやらない物としてあつてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私が、原爆先生の特別授業のお話を聞いて感じたことは、二つあり、一つは、「今生活ができるありがたさ」です。

昔は、戦争が起きて、その市や町がホロホロになってしまったけれど、今の私たちは、そのホロホロになった市や町も、復興されていて、暮らしやすくなっているからです。

二つ目は、「原子爆弾のおそろしさ」です。

私は原子爆弾のいりよくか、どれぐらいのものなのか予想していたものよりも強くて、とてもおどろきました。

原子爆弾の光が人に当たると、たしゅんかん、そこにいた人が消えたという話と、原子爆弾の中心温度は100万℃、周りの温度は7000℃。という話を聞いて、「人がいっしょんで消えてしまうほどのいりよくをもっていて、こわい」と思いました。

「もう二度と、こんなみさんな戦争は起きてほしくない」これは、全ての人が思うことだと思えます。

だから、もう二度とこんなことが起きないといいと思うし、むしろ、こんな戦争は起きてはいけないことだと思えます。

今回は、戦争の、貴重なお話をしてくださり、ありがとうございました。





## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が一番心に残ったことは子供連れのお母さんも真上から熱線、衝撃き波で一しゃんにして消えてしまったことです。原爆は中心が100万℃、外側は7000℃、600mはなれていても3000℃で、水は一しゃんでふっとうし、人間はすぐに焼けてしまう温度と知りました。真上じゃなくても皮ふが焼けこげ、はがれ落ちるほどの熱で正直想像すると少しこわい姿だと思いました。

そして最後に話してくれた一人の女性が必死に痛みをたえ、その後助かったという話をきいて「無事で良かった」「凄いな」と思いました。

それから何十年かた、池田義三さんの元にその女性から手紙がきたと聞いて「元気にくらしてるんだ。良かった」と思いました。

弟さんは死んじゃったけど、弟さんの「お姉ちゃんを助けた」という意志に感動しました。

でもこの出来事はアメリカが命令だからといってやったことです。

こんなことはあってもこんな残こくなことはしてほしくないのだからホントにやめてほしいです



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/30

私はいろいろな原爆の話聞いていて  
原爆の事がよく分かりました。それは原  
爆が投下した時の原子爆弾の事や、  
原子爆弾を投下する候補になった都  
市などの事です。原子爆弾をどこに  
投下するのかわからない候補があつて一番  
の候補だった京都にもし原子爆弾が落ちて  
いたら文化も無くなって京都の入もなくな  
っているのかも知れないので落ちていた  
ら今はどうなっているのかなと思いまし  
た。でも京都ではなく、広島に原子爆  
弾が落ちたので広島がたくさんの方  
々が亡くなってしまったので原子爆弾  
はもう落ちてほしくないと思つてい  
ると思つています。原子爆弾は一  
しゅんにして生命をうばってしまう  
爆弾という事がよくわかったし、  
命の大切さが話を聞いて分かり  
ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/30

私は、原爆先生の話を聞いて、今まで平和と言われたらむかし、戦争があったから今、平和で住らせていると思いましたが。でも原爆先生の話でそんなに戦争は、あまくない。簡単に「平和なんて言えない」と思います。広島に投下された原爆「リトルボーイ」の意味は、小さな少年という原子爆弾でした。しかし広島を中心地を炸かす、い力がありました。私は、DVDで爆弾が落ちる所の映像を見ました。上空600mで爆弾がばくはつする所を見ながらこんなことがむかしにあったことを思うと、戦争とかなるはずみに言って良いことではない、今自分たちが生きている命の重さ、大切さがよく分かるDVDでした。今私たちが生きているのは、戦争で生ぬいた人がいたからだと思います。それでも死者数が14万人は、1瞬でなくなったと言います。ほかにも被爆者は、24万人でした。死亡率40%で原子爆弾で5人に1人が死んだ計算になるようです。このように1瞬でたくさんの人が死にました。たとえ今生きていても原爆病でくるしんでいる人もいます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/30

原爆先生の話を聞いて、「平和」と言うのをはかる  
が難しく言えなくなるようになりました。今回、  
原爆先生の話を忘れないで「平和」をありがたく  
受けとめていきたいと思ひます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/30 (2)

私は、原爆先生の話を聞いて、少し今の日本が不安になりました。あの日、あの時の広島で、一体なにが起こったのだらうか、日本を核兵器の実験場所にしたのだらうか、それかなんらかのこうげきたたのか、8月6日の午前8時15分、まはたきもしないうちに天国へとひたって、いってしま、未亡き人々は、きとそんなことを思っている人たらうなと思いました。今は平和な日本だけれど、実際に原爆を体験した人々は、今も、外国へのうらみははらせていないかもしれせん。でも、そんな時だからこそ、やるべきことを考えなくてははいけません。日本は、「自衛隊」はあるけれど、戦争が起きれば「軍隊」に変わってしまうこともありえます。世界中が手を取りあ、て生きていくには、「殺さない」や「戦争を終わる」というだけでは、絶対に、国々にきれつが入ります。「平和を守る強い意志」や「国々との団結力」がないと、第三次世界大戦が起き、日本の貴重な文化財や遺産が、Xファイルにされ、土地を占領され、自害まで追い込まれる結果にな、てしま、ても、あかしくはありません。池田義三さんが、原爆の記念館にきて、「きれいすぎる……」と言、たのは、きと、実際はも、ともえすと、見いらぬなくらりの姿か、たんたらうと思いました。自分の姿なんて長にせず、た、た、生きのびること、に、必、した、た、被爆者は、もう「あつりょう」ではなく、た、た、た、た「残念」という長持ちと「悲しい」という長持ちで、い、は、い、て、ま、なせ、あの短時間で、何十万人を殺さないといけなりのか、なせ、多くの人々を苦しめなくてははいけなりのか、考えれば考えるほど、心かいた、て、ま、きと、私、たち、以、上、に、義三さんが一番、胸かいたみ被爆者を思、こ、も、思、こ、も、思、い、切、れ、ず、に、な、み、た、が、て、て、ま、た、と、思、い、ま、す。経験者ではない私、たち、も、原爆がとれたけ、こ、ろ、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

にく、かない出来事だとかを、今の現代人にひびく話でした。未来へとつなげる  
かけ橋が、戦争ではなく、平和の心であってほしいです。そして、原爆によって  
命を失った人々を、日本人として、死ぬまで一生忘れることのない人生にし、私たち  
の手で戦争がない世界を作っていくことができたらいいと思います。今回は貴重な  
なお話を聞かせてもらって本当に良かったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を聞いて最初に「こわい」と思いました。なぜかという、ふつうに歩いていたら原子爆弾一発で一瞬のうちに消えるようにして死んでしまいかげしか残っていないという話を聞いたからです。伊世にも暴心地の周りは家のあとまもなくなくなっている事、大勢の人が「服をぬいで」川に入って死んでしまっていたりした事、広島に投下された原子爆弾(リトルボーイ)は長さが3m以上で重さは5tもあるという事などです。

そして池田義三さんむたまたまトラップがおくれていて、後ろにドラムかんがおいてあったから生きていられたと思いきその時の広島は「生きるか死ぬか」という場所だったことが分かりました。

けど、池田義三さんに助けられた女の人みたくに何年むたっても元気に生きた人のようにいろいろな所で助け合いがあったことも学びました。

だから私は、今回の特別授業を聞いて戦争は今でも行われている国もあるけど「絶対にやめてほしい」と思いました。これからは私達が大人になってい



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

くから戦争が起らない世界にしていきたいです  
今回は大切な原爆の話をして下さってありがと  
うございました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

私は、原爆先生に戦争の話を聞いて、戦争のときのおそろしさや平和の大切さを知りました。私が一番こわいと思った話は、一しゅんにして死んでしまったり、わきやうでも痛いから、ふつうに歩くことができなくて、手を前にして歩いていたという話です。どこを見ても人が死んでいたら、すごくこわいと思いました。私は、豆頭の中で、想像しただけで、ぞっとしました。一番おどろいたことは、たった1kgのウランでも広島を爆発させてしまったと聞いてびっくりしました。ゴルフボールは約1kgぐらいなので、ゴルフボール1つで広島をはく発させてしまったと思うと、すごくこわいです。ウランというものが10kgや100kgあったら、広島はどうなってしまうだろう……、10kgや100kgあったら東京くらいまで来てしまうかな……など、いろいろ考えました。このような戦争の話を聞いて私は、戦争は二度と起こってほしくない、平和に生きていきたいと思いました。今までの生活の中で戦争のことを考えることは、あまりありませんでした。私は、二度と戦争みたいなことはあこってほしくないけど、自分勝手な行動をし起きてしまうかもしれません。みんなが平和のことを考えたり、みんなのことを考えるのは、難しいかもしれないけど、私は平和を考えながら生きていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私たち羽村市立栄小学校の6年生は、9月29日(月)に、池田眞徳先生、通称、原爆先生の話を聞きました。池田先生は、父親が実際に広島県に落ちた原子爆弾を体験している先生でした。私はこんな貴重な話を聞けるなんておもしろいと思いました。私がこの話を聞いて分かったことがあります。それは、原子爆弾「リトルボーイ」は、投下されていて空中にある「リトルボーイ」は、上空でいっしょに浮き、回転しながら正確に落下したということです。私は、この話を聞いて池田先生のお父さんはかんばったんだなということが分かりました。池田先生のお父さんは、いろいろな困っている人を助けてずっと生きていました。これから私にいろいろな力を受けついてほしいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の話 を聞いて、原爆のこわさを知りました。そしてもう一つ、命と平和の大切さを知りました。平和というのは、全ての命が危険にさらされていないことだとわかりました。

私は、足をけがされた女性をおんぶして助けた、というのを聞いたとき、一人一人が相手のことを思いやることのすばらしさを知りました。そして、相手のことを思って行動することは、相手の幸せや平和につながっていくのだと思いました。

私は、先生のお話を聞いて、こわいと思いました。しかし、このこわい出来事があったから、日本は平和について、考えられたのだと思います。けして戦争は良いことではないけれど、戦争によって多くのことを日本も私も学べたと思います。

今回は、私たちに戦争、原爆について、教えていただき、ありがとうございました。私はこれから、平和についてよく考え、過していきたいと思います。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

そしてこれの100倍 1000倍の力をもつはくたんがこの世  
界に存在していることをお教へはありがとうございました。

そう思いました。

そして平和とはおれがいかに少く少くのことばかり  
して口々にそれ全員が支えとくでいる意見を国が  
決めることではあっても今も地球上ではたんたんの  
人の死が命が奪われていると思うのであつた  
にみるような行動をしないことが大切だと思

います。

今日ばかりは、土也田先生に多くのことを学びました。  
ありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくが、原爆先生の授業を受けて分かったことがあります。それは、戦争は  
こわく、おそろしいと言っていることです。池田 義三はそれを実さに見てどう思っ  
たか、ぼくたちは話を聞いたかただけでこわいのには、人を助けたりすること、すごいと思っ  
た。ぼくがそこにいたらすぐにはげていたと思います。その話で印象に残ったことが  
あります。それはなぜ遠い所からわざわざきて原子爆弾を投下させるのか。投下させ  
た人は命令だからと言っていた。ぼくはよくそんなひどいことができるな、と思っ  
た。しかも2発も投下させる意味があったのかと思っただ。でもそのことがあつたか  
ら日本は軍隊を持たない平和な国になつたんだと思います。最後にぼくに  
と、ても平和とは、助け合や協力、みんなが仲間と言う心のことかなと思います。  
原爆先生いろいろ学んだことがあります。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/30

私は、原爆先生に話を聞いて、とてもこわいなと思いました。先生が話している時にその場、その状態が頭の中にかがイメージするだけでゾッとしました。思わず耳をふさぎたくなるようなそれだけこわい話でした。この池田義三さんは、私でもゾッとしたので、その時は夢のような空間だったと思います。私は、よくよく考えてなぜ広島に原子爆弾を落としたのだろうと思いました。このようなリトルボーイという原子爆弾を落として何もいいことは無いのと思いました。7000℃に近い原子爆弾が投下されて、影だけ残る人、皮ふがたはたはたれている人、川の所でたおれている人などいました。もうふるえておそろしくてたまりませんでした。最後に学んだこと全部話してくれた池田義三さんのビデオを見た時は泣きそうでした。話している時に池田さんが泣いていて、その気持ちがよく分かり、うるうるしました。このような原爆に二度とあってはいけないと思いました。原爆をしてうれしくなる人はたれもないと思うし、世界じゅうのたれ一人が幸せに生きていたいと思ってると思ったからです。私は、「平和に生きる」という言葉をふつうに使っていました。でも、私は本当の意味を知りました。それは、戦争がないことだけではなく、みんなが協力し、助け合い力を合わせることだと思いました。これは、学校でも家でも大人になっても使えろと思うので、いつどこでも平和に行きたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

9/30

原爆先生のおかげで改めて原爆のこわさ、つらさ、そして人々の痛さをし、かりと学ぶことができました。

ありがとうございました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して原爆のこわさや、

おそろしさなどと一緒に平和の大切さを学びました。

私は今まで原爆は「ただ」こわいだけというふうに思っていたり、

平和とは「争い、戦争がないこと、だ」と思っていた。

でも原爆先生の授業を受けて、原爆の本当のおそろしさや、

「平和」という事がどれだけ大切なのかがわかりました。

それは、たった一つの原爆で一しんのうちに多くの人々の

命がうばわれてしまい、その一しんで平和ではなくな

ってしまうという事です。

私が先生の授業を受ける前に思っていた平和は

「戦争がない」という思っていたが先生の授業を受けた

後は「人々がおそろいゆえに安心してくらす、くらす」

事だと思いました。

先生の授業を受けて私は色々な面で勉強になりました。

ました。

ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/130

ぼくは、爆発のシーンと池田義三先生の話しているシーンで、思った事があります。一つは爆発の前、階段みたいな戸所にすわっていた人が何らかの衝撃で「階段」に黒いあざを打ましてすいこまれていくみたいな牛勿でした。また、受講したその日の夢は、原爆で水分をとられ、人が小さな何かにな、他人のニュースを見ました。(骨と肉が小さくなって、ケチャップの容器ぐらいの大きさになり、目も口も鼻もない感じ)あと、もう一つは、池田先生が言合している時に一部悲しきがあふれる感じになった時です。「あの日の爆発さえなければ、戦争さえなければ」という思いが昨日のように、思いを感じさせてきて、「戦争は二度としてはいけない、逆に平和な世の中を造り、何世紀もたってもこれからの命を大切にさせるんだ」という事を自分達にうたえているように思いました。この事から、平和な世の中を造り、今までの命を大切にしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆バムはなぜこんな形になっていたのかか  
ふしぎに思いました。だけど今回を通して原子爆弾  
でこんな形になってしまったと良くわかりました。

そして原子爆弾のこわさも良くわかり、そして、兵し  
の人たちは広島市にいた人たちを助けるというところを  
しっかりしてしていたこと、皮がはがれている人も助けている  
ということがわかったことです。

そして、戦争のこわさについても学びました。

そして、なぜ原子爆弾をおとさないとい  
けないのかなと思いました。

自分にとって平和とは、戦争もなく、原子爆  
弾とらの爆弾のない平和です。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、戦争のことを学んで、今まで知らなかったことをたくさん学べました。原爆はどれだけつらいものか、大変なことがか原爆先生の話を思い出すと出てきます。

原爆は、思ったより熱い温度で、それをあびた人は言葉にしきれないほどの熱さだと思います。

そんな中で一番印象に残ったのが、人々の勇気強さです。たくさんの方が亡くなっている爆心地で、たくさんの方を助け運んだり、どんな姿になっても人々を助けるには勇気がいると思います。どんなことでものりこえる兵隊の方たちは、とてもすごいと思います。昔助けた人から手紙がくるということは、とても感謝されているんだと思います。

私は戦争のビデオを見たとき、こわくなりました。一しゅんで町が破壊されている姿は、思った以上にこわいものでした。けれど、そんな戦争を乗りこえた人がいるからこそ、今の私たちがいるのだと思います。戦争を体験した方の話も見ました。実際に体験した人は、思い出すのがとてもとてもつらいと思います。

↓ 25110



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

けれど、だからこそ次の世代、そしてまた次の世代へと受けついでいくことが大切です。

誰もが戦争のことを考え、学ぶことが大切だと思います。この世の中にいる人の先祖はみんな大変な時代を生きぬいてきているので、私は、改めて平和は大切、生きていくことは素晴らしいことだと思いました。どんなことがあっても、あきらめず、少しの時間も大切にしていきたいと思いました。

原爆先生のおかげで、改めて命の大切さを考えることができました。ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業の話 を聞いて、  
 ぼくがわかったことは、池田しんとくさんの父、池  
 田義三 さんのやったこととあった道など  
 があかりがたく、ゆっていいよわかりました。あと、  
 原爆をつんだ「ひこうきは原爆を5トンづい  
 いた」という事と、「リトルボーイ」という原爆といふこ  
 と、と、「リトルボーイ」を地上9632mで広島か  
 ら約6kmはなれた戸部から、「リトルボーイ  
 をはなして、いった」ということと、ちよとの時  
 間で広島の人々の平和をうばったとい  
 うことがよくわかりました。

思った事は、ちよとの時間で、広島を平和  
 をうばった事をしてはいけない事だ  
 と思った。

考えた事はにほんはアメリカが来た11に  
 きしんはすすんでないかくなったと  
 思う

原爆先生の授業でぼくが学んだこ  
 とは原爆をおとすは「よのまめかた



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

が、しんたいんのありあいなとをしたら  
広島の人には二人はなくなるとい  
うことになった。

けんはくは、丸の中が700とでん  
をけんとしてけんとしていた。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の授業を受ける前は、  
 「広島に昔大変なことがあった…」というように、  
 遠い場所で昔危ないことがあったという人ご感  
 がありました。しかし、原爆先生の、分かりやすい  
 写真、図を使った解説によって自分が思っ  
 ていた事が急に変わりました。本当に一瞬のうち  
 何の罪もない、多くの人が灰になってアキ  
 ンでいらしたと考えると、一発の原子爆弾は、  
 とてもおそろしく、ひどい物だということ  
 分かりました。ぼくは、平和とは今ぼくたちが  
 やっている事。つまり当たり前の事が  
 当たり前のようになれる、争いのない、みんな仲よく  
 ぐらすことができる事だと思ひます。お考えると  
 広島でおきた出来事は、平和な所なんかに  
 ないんだと思ひました。その時に協力してあげ  
 ることが出来た人達は、助けが来た人ばかり  
 は勇者と思おれる存在なんだということも  
 分かりました。今日の事は、決してあっては  
 いけない事だ、生きたくても死んでしま  
 った人達のためにも、ぼくが生け  
 命生きて

いこうと思ひました。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくが先生の講演に参加して分かったことは戦争のおこさ原爆の恐さです。原爆のウランのうち1個で広島市がふきとんでしまうというのがとても恐いと思いました。そんな恐しいもの全てが爆発にいたらどうなってただろと想像するだけでも原爆は時代と共に生まれた世界を破かいてしまふほどのものだと己女めて分かりました。また、ひふがおちたりたれこしつたり人がいっしゆんで消えたりしてしまうということからも恐ろしさか伝って来ました。考えたことは原爆というへいきは今の時代に不必要でなくしていかなければ広島、長崎でおまたことかほかの国でもおこってしまう可能性があるので日本が原爆をなくしていこうという呼びかけの発信地となり世界から原爆をなくすことが平和へのまず第一歩だと思ひます。世界全体から戦争をなくし人々の進むべき道をいき世界を平和に人々かいつも笑顔でいられることが今生きこる人かするべきことなのではないかと思ひます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私はこの話を聞いて思ったことは、戦争は人がくるし、いたい思いなどをしてしまった。ということだと思えます。原爆先生のお話をきいてからは、人となりが争うことは糸田文子にあってはならないことだと思えます。お話を聞き「リトルボーイ」などの外国の人たちは人間なんだと思っていたと思えました。リトルボーイが投下されて数知れずの人が死んでしまいました。熱線、衝撃波、放射線、この三つをうけいっしょで人がたえきれずに死んでしまいました。原子爆弾投下の条件というのを聞き最初びっくりしました。私のおじいさんの家の近くの人で100才の人がいますその人もそのとうじ広島にいました。なんとかいきてよかったです。これからはもし日本で戦争がおきたら人が死なないうにするには、どうすればいいかお話を聞きながら考えました。思ったのは、平和とりでを築く」という言葉がうかんできました。だから私からはすぐにやることなどを考えて行動していき、数知れずの人たちをすくいたいとばかりに思っています。実行できること



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

から一歩一歩おていけたらと思ひました。平和とい  
うのは人が笑ひ、きょうぞんしあひ、戦いや争ひなく、みんなが  
くらししていけるようなのが私にとつてこの平和です。

広島市の人口は35万人

被爆者数 24万人

死者数 14万人

死亡率 40%

となつてしまいました。このような戦争がおきぬように  
平和みんなであらうと思ひます。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

平和は戦争が無くてだけなのかと受講する前は思っていたがそれは違った。原爆はどれくらいなのか。という戦争への道を歩き始めたアメリカの道と日本はなりました。アメリカはなぜ2度も原爆を落としたのだろうか。なぜか？そう聞くと命令されたからと答えるのが多いと聞き、自分(その人)の本心では無いし、おどされてやったのかもしれない。けどそれはおかしい。人のえらい人から命令されても、多数の人がそれでいいのかと思ったら、1人で言えなかったとしてもそれを感じた多数の人が言えれば良い人間だ。って間違える時は一つの人生の中で無体無いとは言えない。だからそれを否定するかしなれかにより、普通に行動できたり必死己し、自分に害がきてしまう。だからよくに負けてはいけない平和は、正しいかを教え合い、協力していき、もちろん戦争のないことだと思いいました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生の話を聞いて戦争が  
 どれだけの被害を及ぼしたのか分りました。  
 でも逆に戦争をしなければ日本は今の  
 暮らしにはたどりつくことができなかったとら  
 えても良いはずでは。原子爆弾がどれ  
 ほどおそろしいかはよく分りました。それ  
 を分かった上でのアメリカの行軍は  
 おかしい。もしも日本がアメリカに  
 原子爆弾を落とせば日本人は  
 本当によろこぶのでしょうか。これは過  
 去の事ではすまされない。これから  
 原子爆弾が落ちたら国が焼け  
 野原になってしまうかもしれないと  
 考えてほしい。本来の人の姿ではない  
 と思う。人は争いを生む道具ではない  
 かと分かってほしいです。戦争だけが  
 平和をこぶすのではない。殺人も同じ  
 ですからこれも争い。殺人なのだと  
 減らすため警察を増やしても同じです。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

一人一人が意欲なくしては止まらない  
ことであり小さな争いから止めていく  
事が戦争をしない解決するための  
形だ"と意思います。これは月券手なほ  
くの思ひですが、このことを世界にも広  
げてほしいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

私は、原爆先生の話聞いて、学んだことがたくさんあります。

このような「原子爆弾」で大切な多くの人々の命がうばわれるほどひさなことはありません。

先生の話の中に出てきた、うでや指の皮がむけて、手をななめ前に出し、トラックの荷台にのろうとする人たちは、すごく目にうかびました。

その人たちの生きのびようとする行動に、心を打たれました。私たちのように、大きな被害のなく、普通にくらせることが「平和」なのかなと思いました。

あと、原子爆弾が爆発した位置は地上600mで、表面温度が7000℃、人が住んでいる地は、3000℃でした。

「3000℃」という文字に目がくらみました。

しかし、どんなに体がぼろぼろでも、自分の命をあきらめずに、生きよう・生きようという気持ち伝わってきました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私たちは今 こうして普通に生きているけど、  
当時の人々は 生きるのはすごくせいっぱい  
がんばって生きていられた人がいて、生命がうけ  
つがれていくんだなと思いました。

私にとっての平和とは、大きな被害のなく、戦争  
のない普通のくらしをできることです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて  
分かったことは、「リトルボーイ」だけで  
6km先の「原爆ドーム」をこわしてしま  
たということです。それはまだ「ウラン  
1kgしかはうひしてなくて「リトルボーイ  
には60kgがありそれが全部は  
うひしたらたいへんだったと思  
います。先生のお父さんは、よくハエ  
などがまっている人やにおいがき  
い人をおんぶできたなと思いました。  
もしこれがちがう所であって  
いたらたいへんだったかもし  
なな思いいま現在に生きてい  
ラッキーだなと思いました。

でも今もくるしんでいる国が  
あるのでそれを気にしながら  
生きていきたいなと思いました。

また先生のお父さんは、戦争から  
帰ってきたきせきの人だと



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

思いました。たぶんそうそういかに  
いと思いましたが。いろいろな所を回ってたい人が  
かもしあな いけど がんばって  
ほしいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生は命の大切さを教えてくれたと思います。  
1945年の広島、長崎におとされた原爆でたくさん人の命  
が一瞬にして失われました。原爆はおそろしいと感じた  
一人でした。

この話を聞いて、「どうして人はむだに戦争のたろ  
う、つうに命を消していったらうか」と思いました。ど  
れも悲しい問題はたかなと思えました。

このようなことが起きないように平和を築くことが  
大切ですが、今、国語でやっている平和の勉強では平和を  
大切に思っている人がたくさんいるということが書いてあ  
りました。少し進歩したのかなと思います。

その反対で今、戦争が起きています。命を守るため  
にも早く戦争は終わるべきです。

今、自分達でできることが何かあるか考えると、  
戦争をなくすための大金、お金がたくさんあります。  
今からいがかげ、それがいつか戦争がない世界にな  
れたらうれしいです。

9月29日に原爆先生が言ったことはこれから生きる自分達  
へのメッセージです。これは世界の将来につながることで



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が、原爆先生の授業を受けて、思った事があります。

1つ目は、今の日本人は、戦争か、ないか、昔は、こんなに、日本がおそろい、ひかいか、大きかった事です。私のお母さんの、祖母は、広島県で、生まれ育ったそうです。原はくが、おちた土場戸介あり、とおかたので、ひかいは、なかつたもうですが、けむりが、上に上か、ていくのは、見えたそうです。

2つ目は、戦争をすることで、かんけいなしというか、知らい人まで、まきでいになり、ころされてしまうからです。

このように、日本にも、こういうことが、あったんだと、教えてもらい、こいも、わすれないうことが、一番たと思ひます。

池田先生が、言った一言「まけけきる」には、体験した、思ひか、いっは、いになていってんだと思ひます。

もうこんなことか、起まないう、そして、おこせないう、人を気づつてないう、そして、一番は、「命を大切に、たと思ひます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受講して

やはり、原火暴はひさ人だと思いました。

ぼくはマツガヤ本で原爆のことをし  
りました。おーしゅんが広島が火葬の原

になり、家がすべてくずれ、ガラスはおれ人に  
さすりつけてが、ホロボロになる。原爆はこれだと思

ぼくは、その本の言や原火暴先生の話を聞いて  
「平和」について考えました。

平和は人々みんなが意識してできるものです。

ぼくは人々みんな自分の考えがあるから、  
小さな争いごとはおきませんが、原火暴をおしつみの  
ない人々の命が失われるのは、ひどいと思います。

ぼくは、少しずつでも、こつこつと平和について考  
える人を増やして大きな争いごとのない平和世の中にむか、そ少  
しずつ進んでいければいいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、おかしな事があります。それは、一人一人の命の大切さがあったためおかしかったです。なぜかと言うと広島市に原子爆弾が投下された時に何人もの人が犠牲者となった事を聞いたからです。このことを聞いて思ったことは、この世を去ったかたがたは、『なぜ、私たちが救われぬのか』と思ったと思います。自分が考えたことは、また原子爆を投下してほしくないです。なぜかと言うと、また多くの犠牲者を出してしまうからです。そして、ぼくは『平和』について、一人一人、一つの命の大切さを知ってほしいです。だから、ぼくは、一つの命の大切さを知ったうえで、これから人間生活をおくっていきたいです。また、原爆先生の話を聞いた日かいつかまた、もっとも、よく詳しく話を聞いてこれから学校生活や一日一日を大切に過ごしていきたいと思います。そして、一つ一つの幸せを大切に。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、池田先生の話を聞いて、心がぞつと痛くなりました。  
 ぼくは、この世の中で「平和にくらしているんだ」と思いました。広島の原爆は、広島市のほぼ全員をまきこみました。池田先生のお父さんが、広島市に来て、9日に帰ろうとした時、ある男の子が矢を射てくれたと池田先生のお父さんのふくをち、はって  
 いました。お母さんが、足がいたくて、あるけながら、たのでその人をよって  
 ちりょうのできる場所におかいました。おんぶをしていると、ほんとうの人間  
 のかんかくがしたと言っていました。9日間、やけどを全体におて、「兵隊  
 さん、たすけて」と言て、身をさしのやたら、やけどで、みんなのかわがと  
 れて、たすけられなかった。トラックにのぼったか、すべててんとうする人が  
 いました。おんぶして、せやす戸介に行くとき、人間のかんかくがなく  
 くさいので、このお母の人もかかえた時、人間だと思、たそうです。  
 この話を聞いていると、ぼくたちは、平和にくらしていると、改めて  
 じかん持した。お母さんは、原爆ドームに行ってみたいと言てい  
 ました。始めは「なんで」と思、たけど、池田先生の話を聞いて、ほども  
 も行きたいからみんなで行きたいと思、います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

原爆先生の特別授業を受講して、私は、今は戦争は日本ではないけど、昔はこのようなことがあったんだなと思いました。戦争は、罪のない人もまきこまれてしまうし、原爆なんか使ったら、どれだけの被害が出るかわからないし、やめてほしいと思います。

私は、なぜ人々が争うのか不思議です。意見が合わないことは、ないとおかしいと思うけど、なぜそこから争いへと発展していくのかなと思います。もう傷つく人を出さないために、争いをなくすよう、一人一人が心がけてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

ぼくは、原爆先生の特別授業を聞いて、すごい  
なと思ったことが一つあります。それは、ゴルフボ  
ール1に分の大きさで、広島がボロボロになっ  
て、ゴルフボール1にでそんなにぼくはつる  
もんなんだなと思いました。変わったことは、一つ  
あって、体ぜんたいがやけどで手が動かさなく  
なっていて、ゾンビみたいな感じがして  
いるのは、すごくつらいなと思いました。

あと、スカイツリーの大きさぐらいの高さで、100万  
もあり、7000もあるなんてすごくあついな  
なと思いました。

本当においそがしいなかがありがすご  
うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

私は、原爆先生の授業を受講して、絶対に、どんな人でも行きたくない戦争や、戦争中の話を聞いて、戦争という実体験したこと、原爆とか、私は、ただの爆弾だろうと思、ていましたけど、原爆とは、熱線や放射能、しょうけき波など、「リトルボーイ」など、名前もついており、この原爆が大きな被害をもたらし、広島をこわしたことが、とてもくやしい気持ちがあります。多くの人々が犠牲になり、悲しいです。もう二度、絶対に原爆がこないことをいのります。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

私は原爆のことを知り、おどろき、おそろしかったです。  
皮ふがぼろぼろになって、助けを求めたり、川にとびこんで亡くなっ  
たりなどは「気持ち悪い」と思ったけど、原爆にあえば、それくら  
い必死になることは当然だと思いました。どれくらい被爆が大き  
いか調べるくらいで、何万人もの大切な命をざせいにするのは  
ゆるせません。しかも2回も。大切な命を守るうとした人口を、  
し。かりと覚えておき、原爆で 命を落とした子供たちの  
思いも受け、これからこんなことがなくなつてほしいです。  
また、原爆がないことをとても幸せに思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/29

原爆先生の特別授業を受講して、私は原爆を体験していない人でも原爆先生の言葉を聞けば、原爆のすごさやむごい事などが、思いがひきます。今でも生きている人は、あの時のひびきをかかると、池田さんのように、言葉のも、大変だと思いが、池田さんは私たちに「原爆や戦争を二度とやてはいけなし」と一生懸命おしえてくれたので、私は、二度戦争や刺兵器を作てはなさないし、今でも親ロシア派の人が、人を殺すのは、いけないと思いが、戦争で人が人を殺すのはよくないので、絶対に戦争をやては、いけないなと思いがしました。

池田さんは、原爆資料館の食事で「きかいおぎん」と言いがました。それは、本当の原爆を体験した人しか言えないなと思いがしました。今の私たちは、原爆を体験していないが、「いどい」も「おぎん」しか思いがしません。しかし池田さんは、「きかいおぎん」の言いで、みだはながさず、石の前でなみだをながし、もうしめけなしと思いがながら、天に行、たのかなと思いがしました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

私は、原爆先生の話を聞いて、改めて、原爆は怖いなと思いました。  
3分ぐらいのビデオを見た時、座ってた人が、一瞬で消えてしまっていて、原爆  
は、強い力をもっているんだなと思いました。熱くて、水の中に入。た人は、  
すごく熱くて、がまんできなかつたんだなと思いました。今、日本は戦争が  
ないけど、他の国ではまだ戦争があるのでまだ日本は平和だと思  
ったけど、原爆が落とされた時の日本は、まだ平和ではなかつた。た  
と思います。でも、原爆先生の話を聞いて、原爆などで、苦し  
む人が出ないように、世界中で話し合っていてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

私は、原爆先生の特別授業を受講して、思ったことは、  
今まで、戦争の苦しみや、こわさをし、かり考えたことがなく、  
新聞などで、他の国が戦争をしているという記事を見ても、  
正直よくわかりませんでした。

でも、6年生になり、平和とは、どういうものなのだろう。  
と、考え始めて、改めて昔日本でも戦争をしていて、たくさん  
の命が失われて、たくさんの方が悲しんだことがあ、たんだな  
と思いました。

今では、日本は戦争をしないと決めていて平和だけ  
ど、アメリカのリトルボーイが投下された時は、大変なこと  
にな、ていたんだなと、池田さんの話をきいて改めて思  
いました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/29

ぼくは原爆先生の話しを聞いて、本ではなかった事  
 があったら、あまりこわいとか、不安な感じは、あんなに  
 なかった。と、言っていました。ただこの話を聞くと、  
 戦争はこわい、と思いました。思っているだけで、し  
 りはなが、立ちまわらなくなってしまいました。よくみんなで「戦争  
 ごと」とかを勉強していた事、その戦争で  
 死んでしまった人と、兵隊さんに、とてつもない  
 行動だと思いました。そして、この戦争が、どれ  
 ほど、おそろしく、たくさん命を、うばって、いった事を考  
 えると、かたんに、戦争ごっこやろうとか、戦争おそ  
 うぞうとか、言わない事が、良くなりました。たのびには  
 は「戦争」という言葉をかたんに、で、言えないように、  
 いる人を注意して、いた方がいい。そして、自分も、しっかり  
 する。そういう事、しっかり、やっていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆によって被害を受けた人たちは  
すごくたくさんいて、原爆は広島にも長崎にも大きなえいきょうを  
やって、改めて戦争はやってはいけないことだし、戦争をやって、  
原爆を投下することでたくさんの方が亡くなってしまったり、  
建物も焼かれてしまうのでとてもこわいなと思いました。  
放射能を浴びてしまった人を助けようとして、手を引、張っても  
皮がはがれてしまって、車に乗せることもできなかつたり、  
私が生まれるずっと前にこんな悲んなことが起きていたと  
思うと悲しいです。原爆が落とされたせいでたくさんの方の  
命が亡くなっているのです。原爆はもう二度と落として  
ほしくないし、戦争も今後してほしくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

私は、原爆の話聞いた時、疑問に思ったことがあります。  
それは、「どうして、落とす意味があったのだろう」と思いました。  
落とされた人も、何人モか亡くなってしまおうというところが、  
ていたと思えます。私は、それがどうしてまゆるせません。  
落とさなければ、広島は平知が続いていたと思えます。  
多くの人かけがをしたり、痛気になったり、亡くなってしまいま  
した。このことは、忘れたらりけなれことだと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/29

原爆先生の特別授業を受講して、自分自身もよく勉強したいという気持ちで、先生の話を聞いて、原爆は当時のアメリカでは60kgのウランがはくばくして使われていたことがよくわかったので、またここで話して欲しいという気持ちで、よく勉強して生きていきたいと思います。先生の父に向けて、もし、当時のアメリカでよく勉強したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

9/29

私は、原爆先生の特別授業を受講してみても、今の日本は、戦争をしていなくて、平和だけど、昔は、戦争をしていて原子爆弾も、数々と落とされていたことをあらためて知りました。爆心地に、近くなるにつれて、町も、色を失っていたり、人間が、人間の姿ではなくなっていた、という話を聞いているときは、とてもこわくなりました。また、今でも、原爆の被災で、苦しんでいる人がいることを知って、なぜ、同じ人間なのに、戦争なんて、するのたさうと思いました。今でも、戦争をしている国もあるので、この事を、世界に伝えたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

私は原爆先生の特別授業を聞いて、私たちが生まれる前にこんな出来事があったかと思うしながら、真げんに話を聞いていました。話がどんどん進んでいくにつれて、「かわいそう」という気持ちがあふれてきました。

広島に投下された「リトルボーイ」が広島を火の海にかえたとき、すくおそろしいと思いました。

この原爆で多くの人々の命がうばわれてしま。こいるのでこの出来事は、忘れられないと思いました。

この出来事は、そんなに多くの人々が知らないのび、たくさんの人々が出来事を知って、少しでも平和について考え、こくれたらいいなと思いました。

平和について、たくさんの人たちが考えれば、平和に近づくと、思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

原爆先生の話を聞いて広島市民の人ほど心ほど辛い思いをしたかよくわかりました。ただでさえ原爆はおそろしいのに長崎にまで原爆を落とすのは、とても、悲しいことだと思います。私たちは、今、平和について勉強していますがとても良い勉強になりました。

私はまだ12年しか生きてはいませんが、2才や3才で亡くなった人もいるので、生きていて、何よりも大切なんだなと思います。広島や長崎の原爆は日本側にとっても、原爆を落とした米国にとっても戦争は2度と行っはたいということだと思います。そして8月15日終戦をちかたのびと思います。何も、悪くない人たちもまきこまれてしまったので、戦争のおそろしさを改めて思い知りました。これから平和を学習し、その気持ちをわすれずに過ごしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

私は原爆のことがよくわかりました。

まだ争ってる国もあるのでやめてほしいな。と思  
いました。また原爆はどのぐらいこわいのかわかりました。

私もそういって原爆が落とれたらどうにもなんないので  
原爆をおそろしきと思いました。

まうかい原爆をよしてあげたいなと思いました

わかりやすい説明でした。

起こったらどうすればいいのかわからないのですみはいいんだ

なと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

私は、原爆先生の特別授業を受講して、とても勉強になった  
ことが3つあります。まず、目が、池田義三さんが広島まで行き、  
原爆を自分の目で体験をし、死傷をあたふたがいて、手をかした  
ことが、この頃は、手がすりこぼしてしま、た。そのこと  
が、とてもかわいそうだなと思いました。  
そして、池田義三さんは、とてもたいへんだと言っ  
てくれて、なせかという、だれもたがわぬに  
おわてしま、た。そして、勉強になった。2つ目が、  
リトルボーイが約5トもあると、免れられなくなりました。  
なせかという、約5トもあるなんて、しりませんでした。  
そして、最後の3つ目は、原爆にあたると、さまざまな  
おそろしい病気がでてくること、勉強になりました。  
なせかという、原爆にあたっても、なに  
もおきないかと思、っていました。けれど、先  
生に聞いたときは、おそろしい病気がでてくること、か  
しめました。そして、最後に、池田しんく先生  
の言葉が、きけてよかったです。思、いました。そ  
して、これからは、池田しんく先生が、ゆ、つした  
ことは、きちんとまもりたいなと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

私は原爆先生の授業を受講して、昔は大変だったんだなと思いました。皮ふがはがれたり、人がこげた感じになるのは、今じゃ考えられない話だと思います。3分かんほどのDVDをみた時、けむりなど、とてもすごくてビックリしました。

原爆の熱があつて、人がいなくなるのはとてもすごいなと思いました。私は正直、昔の原爆の時に生まれなくて、良かったと思いました。今はまっまっ平和だけど、昔は平和じゃなかったの、昔の人はとてもかわいそうでした。原爆の事を勉強して良かったです。



じゆこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/29

私は原爆先生の授業に参加して思ったことは戦争  
 が原爆は使えばいいわけでもないことであつた  
 が戦争があるとき世界中の罪のない人たちが  
 死んでしまいます。そして原爆はもう使えばいい  
 というものといふことが分かりました。そして池田義三  
 さんと原爆が落ちる所を知ったのでこの授業ではリアル  
 に教えることになりました。戦争が原爆の元凶とな  
 りました。そして私はここで原爆は  
 使えばいいわけないこと。戦争はしてはいけない  
 ことが分かりました。またこの註は大人にして  
 もおぼえといふことだと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/30

私は原爆先生の話をきいて、私たちが生まれ育つ前までがすでに戦争をしていることにきずかされ、今思うと生きる。てものすごく大切な物だ」と話をきいて思いました。私たちは、今国語で平和とをやっています。すが「このような話をきいて「しも平和じゃない」や「平和な国などあるのか」などと思う気持ちが出てきました。私は、今でも戦争をや。てい国があるのをして私たちにほかかんけいがないと今まで思。ていました。けど今思うと、原爆先生の話をきいたとたんに人として同じだからけしてかんけいがないと思。てこれからを一日一日楽しみにして人として命をた。いせつにして生きていきたいです。また私は、戦争についてこう思。いませ。戦争は、ただ一人一人がさんせいしているわけなどで、もないのにほかの人たちまでものが亡。な。てしま。いなにか「おもしろいのか」と思。います。これからは、戦争やそのたのほかの人までものがかなしんだりとゆうことをなくしてもら。えるように取り組。めるように世界中の人たちが協力してもら。いたいと話をきいて思。いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

9/30

ぼくは、今まで戦争を人事のように言っていました。でも、6年生になって、平和とはなんだろうと考えるべく、かなしく、今の人たちが体馬更もしたことのないことです。

そして、特別授業を受け、もっとも、と考えました。

原爆は、原爆一つで、広島を焼きつくすし、多くの人たちの命をうばっていきその中でも、池田義三は生きていて、そのかこくなじょうをを見て守れなかつたり守、たりして、がんばり、わけどの再現のもけりは、よすぎで本物はもっとかげきで、おそろしい物でしようと言、てもいりぐらりです。

池田義三の体馬更はくるしくだれも体馬更ゆるしみをしることはできなけれど、矢口ろうとはおもいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9 / 29

僕は、原爆先生の特別授業を受けてみて、  
とてもかっこいい話でした。

広島長崎の原爆のことなどわからないけど  
とても勉強になったと思いました。

思ったことはなぜ原爆をおとし、戦争してほった  
のかなと思いました。原爆がなかったら広島では  
24万人の人が助かたと思、たので日本や他の国  
に、戦争をしてほしくないと思いました。

戦争を起している国は、どうだいじんなことが、  
戦争を法津でやめてくれればいいなと思  
いました。

し、かつ国で戦争をしないことなどの言葉や、  
ケニカをちから国とおまじなちった、争いな  
どかなくなると 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

原爆先生の授業を受けて、やっぱり戦争はよくないなあと思いました。原子爆弾は、とても強い力をもっていて年を重ねると強くなることわかりました。しかし、同じ原子爆弾なのになぜ広島の方が有名なのかという疑問も生まれました。原爆先生のお父さんはすごく大変な思いを昔からしてきたのに、今は日本が戦争をしないといっているから、少し気のどくです。昔から戦争があれば、原爆先生のお父さんがとても苦しむことはかたじけなく思いました。今日の二の大切な勉強を、これからの平和の学習について生かしていきましょう。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/29

この特別授業を受講して分かったこと  
 とは、戦争をすると、<sup>非</sup>悲しいことが必ず  
 一つはあるということてす。戦争があ。  
 たから広島も長崎も原爆をやられてしま。  
 たので、米國が悪いわけではなく、日本も十  
 分に悪いということが分かりました。  
 原爆は、太陽の温度より大きいので  
 もう原爆は落としてほしくないと思  
 いました。また、原爆の温度は、  
 鉄がとける温度より大きくて、音速  
 より速いので原爆のいかにたすき  
 て原爆は、太陽を地球に落とした  
 のと一緒に落としてほしくないと思  
 いました。お父さんは、  
 17さいの若さで広島に行き、亡くな  
 りました。人を運んだついで、苦しい  
 世界をのりこえたので、だれか、  
 この話を聞いて、とんかく戦争  
 はだめということが分かりました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

私は、今日 原爆先生の特別授業を受講して、原爆があったときの様子や原爆のこわさなどを知りました。今は日本は戦争がないけど、昔は原爆で多くの人の命がなくなってしまうことがあったなんて知りませんでした。でも、広島で原爆があったからこそ、今の日本人は、平和に対する意識が高いのだと思うので、その気持ちをいつまでもわすれず平和を心がけていきたいです。

また、海外では、今も戦争をしている国があるので、その国の戦争がなくなり、世界が平和になる日を願っています。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

9/29

~~私は~~ ぼくは原爆先生の話をき  
 いていたら、かにはにいつかのことかあ、たん  
 ねがと思いました。ぼくはまたく、いまが  
 ちがっていなか、た、た、た、広島市で、け  
 んしはく、んか、まて、おれ、て、多、く、の、人、が  
 た、た、た、た、と、い、う、こ、と、は、り、か、い、し、ま、し、た。  
 原爆先生の話を90分きいて、た、は、  
 かん、と、わ、く、原爆先生が、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
 したことを、り、か、い、し、ま、し、た。も、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、  
 はん、く、ド、ム、か、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
 たい、と、ざ、ん、ね、ん、て、あ、な、せ、い、か、と、い、う、と  
 多、く、の、人、が、た、た、た、た、た、た、た、た、た、た、  
 ん、せ、き、あ、い、ど、か、見、た、ら、か、い、て、か、た、し、ま、い、か  
 ね、と、ま、も、つ、て、い、ま、あ、て、も、7000、こ、の、は、  
 く、た、ん、で、と、ド、ム、か、の、と、た、た、た、た、  
 つ、て、い、ま、あ、た、ら、ん、原爆先生が、い、た、は  
 ん、し、は、あ、す、れ、た、い、い、で、ま、つ、と、ま、は、ま、ま、ま、ま、ま、ま、ま、  
 ぶ、これ、が、た、ま、ほ、か、の、学、校、で、一、か、ん、は、く、の、は、  
 し、を、し、て、ほ、し、い、と、思、い、ま、す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

ぼくは、原爆先生の話を聞いていて、映像や写真を見ていないのに鳥はたが立ちました。それは頭の中でその出来事を想像したこと、マンガ本ではたの肉がたれ下がっている様子や傷口にウジ虫が発生したり、ウジが出たりする様子を見たことがあるからでした。池田さんは、17歳という若さで戦場に行き、人の遺体や全身やけどをした人たちを見たり、運んだりしたというのは、精神的にとってもつらいことだったと思います。でも、悲しい話の他にも、すごいと思っただ話もあります。それは、ヒカ(放射線)にドラム管のおかげで当たらなかったことと、トラックが甲冑の影で被害を受けなかったことです。池田さんは戦争後も長生きしたこともあって今回の授業が行えたと思います。最後に見た映像では、池田さんが原爆についての博物館に行った時に、ヒカに当たった人を再見した人形を見て、「きれいすぎる」と言っていたことを聞いて、自分が見た物がよほど残っていたのだと思いました。このことは、代々この先に伝えて



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、原爆とは、何の罪もない人の命をうばい取る残さくなものだと思いました。なぜ、原子爆弾を投下する必要があったのか、それが不思議でなりません。原爆を受けた人は、一瞬にして体の水分が蒸発して炭になり、しょうがき波でばらばらになる。つまり、一秒もしないうちに人があど形もなくなってしまうということです。骨さえもくたいてしまう原爆の破かい力はすさまじいです。けどこの原爆は、ウラン1kg分しか燃焼してないということを知って、とてもおどろきました。これが60kg燃焼していたら、広島が無くなっていたかもしれません。池田先生の話を聞いて、原爆のひさんさをあらためて知りました。ぼくはこの「7000℃」の少年によってもたらされた被害を忘れないようにしたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

原爆先生の話を聞いて、戦争などがあると、やはり、平和じゃないんだなと思いました。

原爆のことについて、たくさん知ることができました。日本は、戦争がないけれど、他の国では、今でも、戦争をしているので、その戦争は旧でも、早くなくなっほしいと思いました。

でも、日本も昔戦争をやっていたことは、絶対に、忘れてはいけないことだと思うので、妹の子供たちにも、伝えていけるようにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこウ

表

9/29

原爆先生の特別授業をやった、私は、すごくこわいと思いました。原爆などで、たくさんの方が死んだりしたからです。

けがをした人たちが「助けて」といって、近づいて、手をのばして、助けようとしたら、皮がずると取れて、手がすべってしまったと言うのを聞いて、ぞっとしました。ほかに、はだかとても赤くなっていて、死んでいる人がいたので、すごくかわいそうだなと思いました。

今回、原爆はどれだけひどかったのか、絵や話を聞くだけで、とてもいたいたいと思いました。

原爆は絶対に平和にはならないことがよく分かりました。原爆は全ての人を死なせてしまう悲しい物なので、二度と原爆をおとしてほしくないです。

おとした人たちはもっと平和についてちゃんと考えてほしいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

ぼくは原爆先生の話を聞いて、わかったのははだしのゲンで原子爆弾が落とされて、なんで両手を前にして歩くのが不気味でした。そしたらヤケドであきがこす。で痛いから前に出していると言詳しく教えてくるとわかりやすかったです。70年前の日本は平和ではなかったです。原爆が落とされ、広島と長崎では負傷者や死者がたくさん出てしまい、平井口ではないなと思いました。原爆先生のお父さんは広島に行って防火水の中をのぞいたり中に亡くなっていた人がいてかわいそうだとぼくは思いました。一瞬でふっとうしてしまいその人は亡くなってしまいました。その人は苦しかったと思います。原爆はおそろしいと思いました。特別授業を聞いてこれからの平和の勉強に生かしていき、今日の授業は忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

ほくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆の恐しさをあらためて知りました。今までは、多くの人へ被害をもたらしたんたごなと思うくらいだったけど、受講してから多くの人へ被害をもたらしたんたごなでは新しい被害だということになりました。多くの人に被害をもたらした方法の熱線が、反にして衝撃で米分々にあるということにおどろきました。原爆は恐しいのでこれから一生作られず、使われなければいいなと思いました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

9/29

私は、原爆のおそろしさや不安さや悲しさは、国語の授業を通して、あるてい度、分かりました。原爆先生から、人の助けはいいという感情を教えてもらい、さらに夜の知っているおそろしさを身じかにして教えてくれました。原爆とはとても、熱いものです。太陽がその原爆によって、約600Mに近づいてしまうのです。そして、地上に3000℃まで、熱くくるのです。しかも、鉄がとけるのは、1500℃で、3000℃まで近づいてくると外にいた人は、みんな、水分がなくなり、こげちるそうです。見た人からの情報では、お母さんと子どもが、水蒸気になって空へいったという。でも、現在、水蒸気にはならないのです。さて、では、なぜ水蒸気のように見えただけなのでしょう。このように、いろいろ学ぶことは、まじょうのことなのだ。

よかったですと思います。

これを生かして、原爆が落とされたために、私もいろいろ考えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

原爆先生の話をきいて最初に思ったことは原爆がすごくきついな物だということと今は原爆が落ちてから60年たったのに原爆のことをおぼえている人がいらないということがすごいいいと思いました。原爆ドームのようなたて物があれば人の心からおぼえられることはないのだから原爆ドームがのこってよかったです。原爆先生の父さんがけんけんしたことの話をおぼえてよかったです。原爆が落ちるくらいならせんそうはせんそうにしてはいいとあらためて思いました。原爆が落ちて家がぐくぐいなくなるとつらいし自分自身が死んでもつらいのでこのような事は二度とあまらないうで



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/9

私は原爆先生の特別授業を受けて、改めて戦争という  
ことを学びました。また、私が学んで「印象に残ったのが」、  
戦争で傷を負った方は「ウジ虫などが体に付く、とても  
大変だった」と思います。また、原爆が来る時は、「ピョウ」と  
言うものすごい光があつたと話していました。私は、それがもの  
すごく、こわいなと感じました。だって、その光は、私たちが  
「ほげいいな」なんていう感じではなく「もうやめた」からで  
す。また、1回目のビデオを見た時は、本当は、これ以上すごい  
物なんだと思いました。また私は戦争のことを忘れてはいけな  
いと思います。戦争は、もしかしたら、私たちに関係のない事かも  
しれません。だから戦争というのはこれからも残していき伝え  
いき、戦争は、もうしてはいけないうことを次々伝えてい  
ていきたいと思います。だから私は、忘れずしっかりと学んで  
いきたいです。とてもいい授業になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/29

原爆先生の特別授業受講して思い直さなくては  
か2つあります。1つ目は、人間の一番恐ろしい恐ろしい  
ということ。今、広島、長崎は原子爆弾が  
落ちたとは思えないほど熱いになっています。この  
ようになると原子爆弾の恐ろしさを忘れてしま  
います。するとまた、どこかに落ちるかもしれないか  
らです。2つ目は、戦争をしてはいけないとい  
うことです。なぜなら、戦争をしなければ、原子爆弾  
のような核爆弾は作られない、使われないと思  
うからです。戦争をしないことは、とても大事です。  
戦争をしなければ、戦争による被害者がいなくなります。  
多くは原爆先生の特別授業で、戦争は絶対しては  
いけないと思えました。だから出来る限りのことをして



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

9/21

僕は原爆先生の話を聞いて、戦争などは、  
 絶対しては、いけない、と思いました。原爆  
 などは、一人ひとりの命をうばってしまうのはとて  
 にかいことだと思いました。そして、衝撃波の速さは  
 もとにかいと思いました。衝撃波は毎秒500m以上  
 で来るので、町などはこわさねえしたんだと思っ  
 ました。戦争とはほんの少しの問題をかざしてしまうの  
 で、こういうことが世界で自動的に起きている  
 ので、こういう戦争をなくしていき、今やっている平和の  
 力を築くことも生かしていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原爆先生の話をきいて2つわかったことがありました。1つ目は、原爆は、パラシュートでおちてこなかったことです。まん画では、パラシュートでおちていたけど本当は、そのまま落とされたんだとわかりました。2つ目は、やけどをおった人がなぜななめに手をあがっていたかです。あきにいふがこわれるといたいのだとわかりました。最後のビデオで人が「ーッン」で消えるといってぼくは、なぜせんそうをおこしたのかと思います。いまはせんそうがなく平和だけどもまたせんそうがおこつたと思うとせんそうは、こあいものだと思いました。また話をききたいです。